

表 1

## 資本主義と社会主義の成長率

	1人当たり GDP			1人当たり GDP の平均成長率			
	(1990年ドル)		(1950 = 100)	(% )			
	1950	1989	1990	1950s	1960s	1970s	1980s
チェコスロヴァキア	3 501	8 768	250	3.9	2.9	2.1	1.2
ソ 連	2 841	7 098	250	3.4	3.6	2.2	0.9
ポーランド	2 447	5 684	232	2.4	3.2	3.4	-0.4
ハンガリー	2 480	6 903	278	4.0	3.8	2.1	1.0
<b>社会主義 4 ヲ国</b>	<i>2 819</i>	<i>7 013</i>	<i>239</i>	<i>3.3</i>	<i>3.5</i>	<i>2.3</i>	<i>0.8</i>
オーストリア	3 706	16 369	442	6.3	4.2	3.9	2.0
ベルギー	5 462	16 744	307	2.4	4.2	3.3	1.9
デンマーク	6 943	18 261	263	2.9	3.8	2.0	1.8
フィンランド	4 253	16 946	398	3.3	4.4	3.3	3.2
フランス	5 271	17 730	336	3.7	4.6	3.0	1.7
ギリシア	1 915	10 086	527	5.0	6.6	4.4	1.3
アイルランド	3 453	10 880	315	1.7	4.2	3.2	2.7
イタリア	3 502	15 969	456	5.6	5.4	2.9	2.3
オランダ	5 996	16 695	278	2.8	4.0	2.5	1.3
ポルトガル	2 086	10 372	497	3.1	6.0	4.5	3.0
スペイン	2 189	11 582	529	3.5	7.1	4.2	2.5
スウェーデン	6 739	17 593	261	2.5	3.8	2.0	1.8
英国	6 939	16 414	237	1.7	2.5	2.2	2.2
<b>EU 13 ヲ国</b>	<i>4 688</i>	<i>15 519</i>	<i>337</i>	<i>3.2</i>	<i>4.3</i>	<i>2.9</i>	<i>2.1</i>

注: ルクセンブルグのデータは入手不能。ドイツは 1991 年に統一したので、ドイツのデータを除外した。ポーランドの 1949 年のデータは入手不能なので、1950 年代の成長率は 1951-1959 年のデータ。

出所: OECD database および Maddison (2003).

表 2

1989 年前、1989 年後、転換不況後の成長率

	GDP/NMP 指数				年平均成長率	
	(1989 = 100)				(% )	
	1980	1990	1995	2003	1980 - 1989	1995 - 2003
チェコ	85	99	94	106	1.8	1.5
エストニア	75	92	66	101	3.2	5.5
ハンガリー	86	97	86	116	1.7	3.8
ラトヴィア	69	103	51	79	4.2	5.6
リトワニア	65	97	56	81	4.9	4.7
ポーランド	91	88	99	135	1.1	4.0
スロヴァキア	85	98	84	117	1.8	4.2
スロヴェニア	99	92	89	120	0.1	3.8
中・東欧 8 カ国	86	94	91	121	1.7	3.6
旧 EU 15 カ国	..	103	111	132	..	2.2

注: 1990 年以前の中・東欧 8 カ国のデータは、純物的生産 (NMP、Net Material Product) に基づく。チェコおよびスロヴァキアの 1980 年のデータは、チェコスロヴァキアのデータ。

出所: UN Economic Commission for Europe (UN ECE), *Economic Survey of Europe* 2001, n.1, p. 254 and UN ECE *Economic Survey of Europe* 1999, n. 1, Table A.1.; updated from UN ECE *Economic Survey of Europe* 2005, n.1, p. 117.

表 3

## 1995-2003 年の平均成長率

	1人当たり実質 GDPの平均成長率	労働生産性の 平均上昇率 (%)	1人当たり消費 の平均増加率
チェコ	2.2	2.6	3.0
エストニア	6.6	6.6	7.3
ハンガリー	4.1	3.2	4.5
ラトヴィア	7.3	8.2	7.6
リトワニア	6.3	6.6	7.1
ポーランド	4.2	4.8	4.5
スロヴァキア	3.9	3.6	3.7
スロヴェニア	3.8	3.3	2.6
<b>中・東欧 8 カ国</b>	<b>4.0</b>	<b>4.2</b>	<b>4.3</b>
オーストリア	2.0	1.7	1.3
ベルギー	1.9	1.3	1.7
デンマーク	1.7	1.5	1.0
フィンランド	3.4	2.3	3.0
フランス	1.8	1.2	1.8
ドイツ	1.2	0.9	1.0
ギリシア	3.6	2.5	2.7
アイルランド	6.0	3.6	4.2
イタリア	1.3	0.3	1.7
ルクセンブルグ	3.9	3.4	2.6
オランダ	1.7	0.7	1.8
ポルトガル	1.8	0.2	2.1
スペイン	2.8	-0.2	2.9
スウェーデン	2.4	2.0	2.1
英国	2.5	1.7	3.2
<b>旧 EU15 カ国</b>	<b>1.8</b>	<b>0.9</b>	<b>1.9</b>

出所: Economist Intelligence Unit - Country Data at &lt;www.eiu.com&gt;.

表 4

## 選挙による政権交代 (1989-2004 年)

	選挙回数	政権交代回数	政権交代年
チェコ	5	3	1990, 1992, 1998
エストニア	5	4	1990, 1995, 1999, 2003
ハンガリー	4	4	1990, 1994, 1998, 2002
ラトヴィア	5	4	1990, 1995, 1998, 2002
リトワニア	5	4	1990, 1993, 1996, 2000
ポーランド	4	4	1991, 1993, 1997, 2001
スロヴァキア	5	4	1990, 1992, 1994, 1998
スロヴェニア	5	3	1990, 1993, 2004
<b>中・東欧 8 カ国</b>	<b>38</b>	<b>30</b>	

注: 政権交代は、たんに政権にあった政党や連立政党に変化が生じる場合だけでなく、(i) 選挙によって政府の連立構成が変わる、(ii) 政府の指導者が変わる、(iii) 政策の優先順位が変わる場合も含まれる。この詳しい説明については、Zdenek Kudrna のウェブサイトを参照されたい ([ies.fsv.cuni.cz/~kudrna/MemoTable4.pdf](http://ies.fsv.cuni.cz/~kudrna/MemoTable4.pdf))。

出所: Compiled on the basis of the Economist Intelligence Unit - *Country reports* at <[www.eiu.com](http://www.eiu.com)>.

表 5

## 諸特徴の対照比較

	中・東欧	A. 資本主義から 社会主義への ソ連邦の転換	B. ハンガリーの ホルティ政権 および チリのピノチ ェット政権	C. 毛沢東以後の 中国の転換	D. 第二次世界大戦 後の西ドイツの 転換	E. 中世から近代、前 資本主義から資本 主義へのヨーロッ パの大転換
1 経済制度の発展は主要方向に向か っているか	Yes	No	Yes	Yes	Yes	Yes
2 政治制度は主要方向に向かっ ているか	Yes	No	No	No	Yes	Yes
3 すべての分野における同時並行性	Yes	Yes	Yes	No	No	Yes (タイムラグを伴って)
4 非暴力か	Yes	No	No	Yes	No	No
5 外国軍の駐留はないか	Yes	Yes	Yes	Yes	No	No
6 転換速度は速いか	Yes	Yes	Yes	No	Yes	No (非常に長期)

表 6

## ジニ係数で見た所得分配

	転換以前	転換途上	転換以後	転換以前から以後の変化 (%)
	1987-1989	1996-1997	2001-2002	
チェコ	19.8	23.9	23.4	18
エストニア	28.0	36.1	39.3	40
ハンガリー	22.5	25.4	26.7	19
ラトヴィア	26.0	32.6	35.8	38
リトワニア	26.3	30.9	35.7	36
ポーランド	27.5	33.4	35.3	28
スロヴァキア	19.4	24.9	26.7	38
スロヴェニア	21.0	24.0	24.4	16
<b>中・東欧 8 カ国</b>	23.8	28.9	30.9	29
<b>旧 EU 15 カ国</b>	26.9	27.8	28.6	7

注: ジニ係数は所得分配の不平等度を測る指標。すべての所得が均等な場合はこの係数が 0 になり、1 つの家計がすべての所得を獲得する場合はこの係数が 100 になる。本表の数値は種々の家計調査のグループ化されたデータから、補間法にもとづいて計算された。調査の対象範囲は測定年で変化している。個人の所得分配データは家計の 1 人当たり所得にもとづいて計算された。ベルギー (2 個)、スペイン (2 個)、ポルトガル (1 個) の合計 5 個のデータが、入手不能であった。

出所: 中・東欧 8 カ国のデータは、UNICEF IRC *TransMONEE 2004 Database* にもとづく。旧 EU 15 カ国のデータは、OECD *Society at a Glance: OECD Social indicators 2005* and the World Bank *World Development Indicators 2005*。

表 7

## 所得（消費）の不平等

	調査年	所得（消費）の分布				最富裕	最富裕
		(%)				10%	20%
		最貧困 10%	最貧困 20%	最富裕 20%	最富裕 10%	VS	VS
					最貧困	最貧困	
					10%	20%	
チェコ	1996	4.3	10.3	35.9	22.4	5.2	3.5
エストニア	2000	1.9	6.1	44	28.5	14.9	7.2
ハンガリー	1999	2.6	7.7	37.5	22.8	8.9	4.9
ラトヴィア	1998	2.9	7.6	40.3	25.9	8.9	5.3
リトワニア	2000	3.2	7.9	40	24.9	7.9	5.1
ポーランド	1999	2.9	7.3	42.5	27.4	9.3	5.8
スロヴァキア	1996	3.1	8.8	34.8	20.9	6.7	4
スロヴェニア	1998/99	3.6	9.1	35.7	21.4	5.9	3.9
<b>中・東欧 8 カ</b>							
<b>国</b>	1996-2000	3.1	8.1	39.5	24.9	8.2	5.0
<b>旧 EU 15 カ国</b>	1994-2000	2.7	7.4	40.2	25.1	9.6	5.6

出所: UN Human Development Report 2004 database.

表 8

## 就業者数の推移 (1989 = 100)

	1990	1991	1992	1993	1996	1999	2002	2003
チェコ	99.1	93.6	91.2	89.8	93.5	88.2	88.0	87.4
エストニア	98.6	96.3	90.9	83.5	74.0	69.2	70.0	71.0
ハンガリー	96.7	86.7	78.1	73.1	69.8	72.9	74.1	75.1
ラトヴィア	100.1	99.3	92.1	85.7	72.4	73.9	75.4	76.8
リトワニア	97.3	99.6	97.4	93.4	87.0	85.0	82.0	83.9
ポーランド	95.8	90.1	86.4	84.3	88.3	90.4	85.8	85.2
スロヴァキア	98.2	85.9	86.9	84.6	85.5	82.3	82.1	83.6
スロヴェニア	96.1	88.6	83.7	81.3	78.7	80.1	82.8	82.1
中・東欧 8 カ国	96.9	90.9	87.0	84.2	85.5	85.8	83.5	83.4
旧 EU 15 カ国	101.8	102.3	101.1	99.6	100.7	105.2	109.2	109.5

出所: UN ECE *Economic Survey of Europe* 2005, n. 1, p. 125.

表9

失業率の推移（失業者の対労働力人口比、%）

	1990	1992	1993	1996	1999	2002	2003
チェコ	0.7	2.6	3.5	3.5	9.4	9.8	10.3
エストニア	..	1.6	5.0	5.6	6.7	6.8	6.1
ハンガリー	1.7	12.3	12.1	10.5	9.6	8.0	8.4
ラトヴィア	..	2.3	5.8	7.2	9.1	8.5	8.6
リトワニア	..	3.5	3.4	6.2	10.0	10.9	9.8
ポーランド	6.5	14.3	16.4	13.2	13.1	20.0	20.0
スロヴァキア	1.6	10.4	14.4	12.8	19.2	17.4	15.6
スロヴェニア	..	13.3	15.5	14.4	13.0	11.3	11.0
中・東欧8カ国	4.4	10.6	12.4	10.6	12.1	15.4	15.3
旧EU15カ国	7.3	8.7	10.0	10.2	8.7	7.7	8.1

注: エストニアの数値は、1999年までは求職者。

出所: 中・東欧の登録失業率データは、UN ECE *Economic Survey of Europe* 2004, n.2, p. 85。EU15カ国の標準化された失業率データは、EU-15 from UN ECE *Economic Survey of Europe* 2005, n.1, p. 126。

表 10

犯罪率の推移 (1989=100)

	1990	1994	1998	2002
チェコ	180	309	355	313
エストニア	124	200	270	321
ハンガリー	153	175	272	193
ラトヴィア	117	146	137	190
リトワニア	118	189	260	247
ポーランド	161	163	192	253
スロヴァキア	150	293	198	227
スロヴェニア	96	110	139	193
中・東欧 8 カ国	156	194	228	249

注: 犯罪データは記録されているものに限られている。犯罪率は当該国の法制に左右される。

出所: UNICEF IRC *TransMONEE 2004 Database*.

表 11

## 議会および社会組織への信頼度 (%)

	議 会	市民組織	教育制度
チェコ	12.2	21.8	54.6
エストニア	27.0	40.4	73.9
ハンガリー	34.0	49.6	64.3
ラトヴィア	27.5	49.2	73.7
リトワニア	10.6	20.6	66.6
ポーランド	32.8	32.6	81.2
スロヴァキア	42.8	38.7	76.3
スロヴェニア	25.3	25.3	80.3
<b>中・東欧 8 カ国</b>	29.3	33.8	73.7
オーストリア	40.7	42.4	86.2
ベルギー	39.1	46.1	77.9
デンマーク	48.6	54.9	75.0
フィンランド	43.7	40.9	88.8
フランス	40.6	45.9	68.4
ドイツ	35.7	38.7	72.6
ギリシア	29.0	20.2	37.0
アイルランド	31.1	59.3	86.4
イタリア	34.1	33.2	53.2
ルクセンブルグ	62.7	59.5	67.8
オランダ	55.3	37.5	73.1
ポルトガル	49.2	53.6	59.8
スペイン	46.4	40.5	67.6
スウェーデン	51.1	48.8	67.8
英国	35.5	45.9	66.3
<b>旧 EU 15 カ国</b>	39.1	41.1	66.8

注：回答者はそれぞれの組織にたいする信頼度を、「非常にある」、「ふつうにある」、「それほどない」、「まったくない」の4つの選択肢から答える。「非常に」と「ふつうに」を合算したものを、信頼度があるものと算定。

出所： Halman (2001, pp. 187, 192. and 192).

表 12

## 生活の満足度 (10 段階の平均値)

	1990-1993	1995-97	1999-2002
チェコ	6.37	..	7.06
エストニア	6.00	5.00	5.93
ハンガリー	6.03	..	5.80
ラトヴィア	5.70	4.90	5.27
リトワニア	6.01	4.99	5.20
ポーランド	6.64	6.42	6.20
スロヴァキア	6.15	..	6.03
スロヴェニア	6.29	6.46	7.23
<b>中・東欧 8 カ国</b>	<b>6.40</b>	<b>6.20</b>	<b>6.20</b>
オーストリア	6.51	..	8.03
ベルギー	7.60	7.93	7.43
デンマーク	8.16	..	8.24
フィンランド	7.68	7.78	7.87
フランス	6.78	..	7.01
ドイツ	7.22	7.22	7.42
ギリシア	..	..	6.67
アイルランド	7.88	..	8.20
イタリア	7.30	..	7.17
ルクセンブルグ	..	..	7.81
オランダ	7.77	..	7.85
ポルトガル	7.07	..	7.04
スペイン	7.15	6.61	7.03
スウェーデン	7.97	7.77	7.64
英国	7.49	7.46	7.40
<b>旧 EU 15 ヶ国</b>	<b>7.26</b>	<b>7.24</b>	<b>7.30</b>

注：生活全体について「たいへん満足している」を 10 ポイント、「非常に不満である」を 1 ポイントにした回答結果である。1 国の回答者サンプル数は 1000 名である。

出所： *World Values Survey and European Values Survey* ([www.worldvaluessurvey.com](http://www.worldvaluessurvey.com))。ポスト社会主義国の生活の満足度を扱っている研究として、Sanfey - Teksoz (2005)がある。この論文の 17 ページに、EU8 カ国の総括表がある。EBRD の Peter Sanfey と Utku Teksoz が EU15 カ国の補足データ および地域データを提供してくれた。

表 13

生活の満足度（回答の分布）

	まったく満足 していない	満足している とは言えない	満足している	非常に満足し ている
	(%)			
チェコ	5	26	57	10
エストニア	11	35	47	6
ハンガリー	11	34	45	9
ラトヴィア	8	35	49	6
リトワニア	10	32	51	5
ポーランド	9	28	50	11
スロヴァキア	13	33	48	6
スロヴェニア	2	12	65	20
中・東欧 8 カ国	9	29	50	10
旧 EU 15 カ国	4	17	60	19

注：平均的に、生活にどれほど満足しているかを回答者に質問。

出所：Eurobarometer *Public Opinion in the Candidate Countries* survey conducted in October-November 2003 ([www.europe.eu.int./comm/public\\_opinion](http://www.europe.eu.int./comm/public_opinion)) .

表 14

体制への評価（旧体制、現体制、将来体制）

	旧体制	現体制	5年後
	(肯定的評価を与えた割合、%)		
チェコ	32	69	82
エストニア	55	75	79
ハンガリー	58	64	81
ラトヴィア	50	51	71
リトワニア	59	70	84
ポーランド	51	51	67
スロヴァキア	51	51	65
スロヴェニア	68	69	74
中・東欧 8 カ国	50	57	72

注：回答者に、旧共産主義体制、複数政党制と自由選挙にもとづく現体制、5年後の統治体制のそれぞれにつき、最高をプラス 100、最低をマイナス 100 で評価することを求めた結果。

出所： Rose (2005, p. 17).

表 15

オーストリアとの歴史的比較

	1870	1913	1937	1950	1980	1989	2000
	(オーストリアの 1 人当たり GDP = 100)						
チェコスロヴァキア	62%	60%	91%	94%	58%	54%	43%
ハンガリー	59%	61%	81%	67%	46%	42%	36%
ポーランド	51%	50%	61%	66%	42%	35%	36%

注：チェコスロヴァキアの 2000 年の数値は、チェコとスロヴァキアの加重平均値。

出所：OECD database および Maddison (2003)。

表 16

西欧への収斂時間（年）

	EU14 カ国への 100%完全収斂	EU14 カ国への 80%収斂
チェコ	38	21
エストニア	60	45
ハンガリー	46	31
ラトヴィア	74	59
リトワニア	68	52
ポーランド	72	55
スロヴァキア	48	33
スロヴェニア	30	9
<b>中・東欧 8 カ国</b>	<b>55</b>	<b>38</b>

注：EU 14 カ国は、旧 EU15 カ国からルクセンブルグを除いたもの。EU14 カ国の 1 人当たり実質 GDP の成長率が 1.74%と仮定して算定された。

出所：Wagner and Hlouskova (2005, p. 367).

表 17

非民主主義的な代替制度への支持率 (%)

	共産主義	軍事体制	専制政治
チェコ	18	1	13
エストニア	8	2	40
ハンガリー	17	2	17
ラトヴィア	7	4	38
リトワニア	14	5	40
ポーランド	23	6	33
スロヴァキア	30	3	25
スロヴェニア	23	6	27
<b>中・東欧 8 カ国</b>	<b>21</b>	<b>4</b>	<b>29</b>

*Note:* 回答者には以下のように質問された。「現体制とは違う方法で国を統治した方が、より良くなるという人がある。もしそうだとすれば、貴方はどう考えるか。共産主義に戻るべきか。軍事体制に入るべきか。それとも、すべてを即決できる専制指導者が必要だと考えるか」。

出所： Rose (2002, p. 10).